



東消防署 西消防署



カメラは見た!

This is

西条消防

西条市消防本部・消防署は、市民の皆さんを火災の被害から保護するとともに、地震や暴風雨等の災害被害の拡大防止、さらに病気やケガをした人を迅速に医療機関へ搬送するなど、命に直結した重要な役割を担っています。

1年365日昼夜を問わず、皆さんの安全で安心な市民生活を支えるために、今日も消防は頑張っているのです。

緊迫の火災・救助現場



平素の訓練に裏打ちされた勇気と強い職責により、燃え盛る灼熱の炎に立ち向かいます

車内に閉じ込められた運転者を励ましながら、炎上しないよう細心の注意のもとで行う救助作業



消防署のある1日に密着!

▶ 勤務交替
さあ今日も頑張るゾ!

▶ 長い夜に備え
交替で夕食の調理を担当

▶ 市内に2千5百以上ある
消防水利を常に点検

▶ 張り詰めた空気
本番さなからの放水訓練

▶ あらゆる状況を想定し
繰り返し救助訓練

▶ 119番入電!
急病人発生現場へ急行!

▶ 勤務交替
24時間お疲れさま!

① 8:30 (東署)

② 9:30 (東署)

③ 11:30 (西署)

④ 13:30 (西署)

⑤ 15:22 (東署)

⑥ 17:30 (東署)

⑦ 21:00 (西署)

⑧ 24:00 (東署)

⑨ 翌2:00 (東署)

⑩ 翌8:30 (西署)

▶ 書類仕事を片付けたら
その後は体力練成も

▶ 朝も昼も夜中も決して
眠ることのない通指指令室

知りたい消防 Q&A

Q 消防士は何時間勤務?

A 火災や救急現場に出動する消防士は、右の写真のとおり朝8時30分から翌朝8時30分まで勤務して、次の職員と交替します。ただし、消防本部などの職員は、月曜日から金曜日の8時30分から17時15分までの勤務体制となっています。

Q 消防士の服装の秘密を教えてください

A 消防士が普段着ている紺色の活動服は防炎性能を備えており、燃えにくくなっています。また、火災現場で着用する防火服は耐熱性能があり、1,200度の高温に約10秒間耐えられるものですが、実際にはそれを着ている消防隊員が、その温度に耐えることができません。

Q サイレンを鳴らさずに救急車に来てもらえますか?

A 救急車は1秒でも早く傷病者のいる現場に駆けつけるため緊急走行しますが、その際に赤色回転灯をつけサイレンを鳴らして走行することが法律で定められています。現場に近づき安全が確保できた時点でサイレンを止めることはできますが、それまでの間は安全確保のために、サイレンを鳴らす必要があります。この点をご理解願います。